

「万能自律機械学習システム 1 0」で考慮漏れがありました。**and** 条件で固まったオブジェクト群が一つのオブジェクトに重み付投票で連想する場合があります。これを考慮するには、共起して発火するオブジェクト群というものを管理していくことです。

and 条件として共起しているオブジェクト群を一つのオブジェクトで管理します。そのオブジェクトから連想先に重み付投票ネットを繋ぎます。次に、連想先が提示されたとき、その時の共起オブジェクト群を一つのセットにします。そうして、前の共起オブジェクトセットと比較します。

- (1) まったくセットは同じときには、重みを強化します。
- (2) 共通オブジェクト群があるときには、この共通のものを新しいセットとして、重み付連想の対象とします。強化します。グル輪は削除します。
- (3) 共通オブジェクトが無いときには、新しく重み付投票の対象を増やします。

このアルゴリズムで **and** 条件を考慮した機械学習が成り立ちます。ところで、連想の指示ですが、これは他のシステムの出力オブジェクト群であってよいので、いつも人の手を介在するというものではありません。

おわり